



#742 ICT建機だけではない！過積載防止対策・安全管理もスマートに

■ ■ 現場詳細 ■ ■ 熊本市南区川口町

緑川鯨油地区（2工区）築堤工事 緑川鯨油地区の防災・減災・国土強靱化対策を含めた高潮対策事業の一環として、堤防の嵩上げ及び川表川裏の護岸整備、堤防天端・中段の舗装他を行う築堤工事

【施工延長】200m 【施工数量】掘削 1,500m³/切土法面 840m²/盛土法面 1,400m²

【ソリューション】Smart Construction Retrofit/スマートコンストラクションアプリ/Smart Construction Fleet/ペイロードメーター

【稼働建機】PC200i/PC128US

（掲載月：2022年11月）

ICT建機以外のサポートにも期待大！



■ ■ 導入経緯 ■ ■

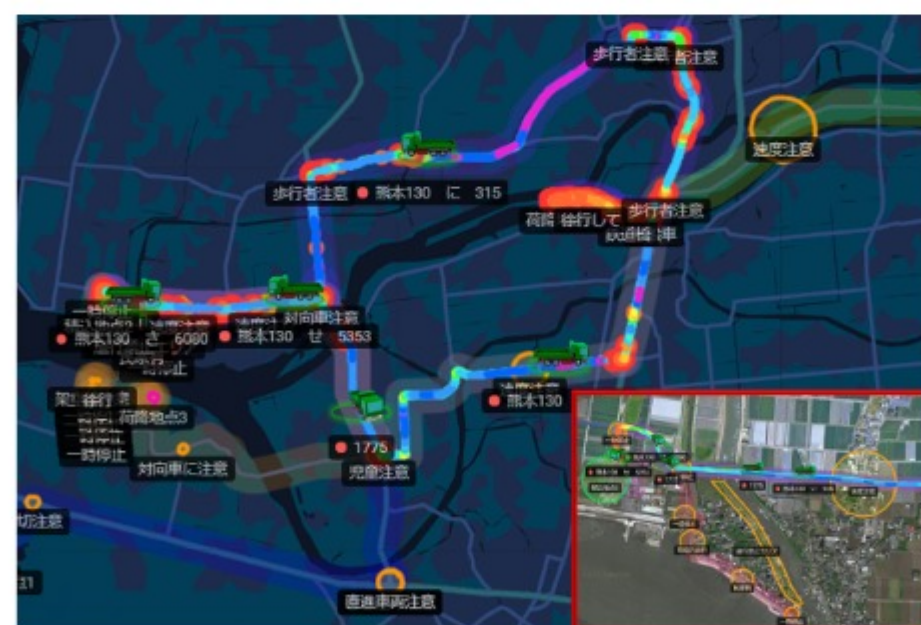
山本建設(株) 工事部長 桐原慎一さん

当社では以前よりICT施工に取り組んでいましたが、自社が手配したICT建機で施工するのは今回が初めてでした。ICT建機の選定にあたり、以前から担当営業よりスマートコンストラクションの話聞いていて、建設機械のメーカーであるコマツであればしっかりとサポートをしてくれると思い導入を決めました。

また、土捨て場が各地に点在していて、最も遠い土捨て場までは28kmほどの距離があり、過積載防止対策と安全管理に良い技術がないかを担当営業に相談しました。

そこで、安価に導入できるレトロフィット機でのペイロードメーターによる重量管理と、ダンプトラックの動態管理ができるSmart Construction Fleetを提案され、使ってみることにしました。

複雑な坂路もPC200iで！丁張りを大幅削減！



■ ■ 導入効果 ■ ■

山本建設(株) 現場代理人 久保浩一郎さん

今回の現場は堤防から住宅への坂路が複数箇所あり、丁張り設置の工数が懸念事項でした。しかし、坂路の部分まで作成した3次元設計データをPC200iに取り込むことで、法面の丁張りはかけずに、モニターに表示される3次元設計データを基に施工でき、丁張り設置工数が大幅に削減されました。

また、土捨て場への運搬ルートも5つ設定しましたが、どのルートでも小学校などが多い国道沿いを走行する必要があり、従来では、現場に初めて入る人に現場のルールを説明する新規入場者教育での注意喚起や、巡視でしか安全管理ができませんでした。しかし、Smart Construction Fleetを導入したことで、設定したアラート地点に近づくとダンプに搭載したスマートフォンから自動で音声による注意喚起ができるようになり、安全性の向上に役立ちました。

今後は台船浚渫工でもSmart Construction Fleetを活用した動態管理を行ってみたいと考えています。

山本建設(株) 様

当社は昭和37年から、熊本県内の建設工事を多く手がけてきました。モットーは「仕事は和を以って良く、安く、速く」です。ひとつの事が始まると、必ず皆が自然に集まってくる”協力の姿勢”こそが当社を発展させてきた大きな理由です。

人が人を通じて新しい情報に出会い、未知なる可能性を育むことが大切だと考えています。

また、伝統ある技術を守り続けるだけでなく、新しい仕事を生み出し進化することで、高度化を続ける社会のニーズにすばやく対応。

そして、施工技術の更なる追求と安全確保に努め、明るく豊かな地域社会に貢献していきたいと思っております。



工事部長 桐原慎一さん



現場代理人 久保浩一郎さん